

令和6年10月10日
九州地方整備局

漁船等船舶の航行安全を確保！

漁業者と連携して浅海域での漂流物の回収を実施

本日（10/10）、有明海の水深が浅い海域において流木等の漂流物を回収し、漁船や一般船舶の漂流物への接触・衝突の危険性を低減、航行の安全を確保しました。

回収作業は、九州地方整備局の調査観測兼清掃船「海輝」「海煌」、福岡有明海漁業協同組合連合会の漁船約50隻、（一社）日本埋立浚渫協会のクレーン付台船が出動し、連携して行いました。



「海輝」による漁船との連携回収状況



「海煌」による回収物の受け取り状況
(写真左が「海煌」、中央に「海輝」)



「海煌」による漁船との連携回収状況



クレーン付台船「第八勝栄号」による
回収物の受け取り状況

本日の漂流物回収量（速報値）240m3（うち流木・沈木 22m3）

<問い合わせ先>

国土交通省 九州地方整備局

港湾空港部 海洋環境・技術課 課長補佐 松本 崇司 直通：092-418-3380

博多港湾・空港整備事務所 副所長 渡辺 祐二 直通：092-752-4365

熊本港湾・空港整備事務所 副所長 二原 和教 直通：096-357-1134

（海輝・海煌運航事務所）